

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用の前に必ずこの取扱説明書よくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

2K4K8K 高シールド

屋外用混合器

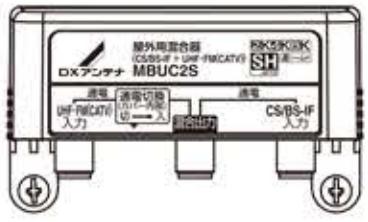
CS/BS-IF + UHF・FM (CATV)
(1032~3224MHz) (10~770MHz)

全端子通電形
通電切換スイッチ式

MBUC2S

新4K8K衛星放送に対応

すべての2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。



注)取付用ネジは、工場出荷時本体に取り付けられています。

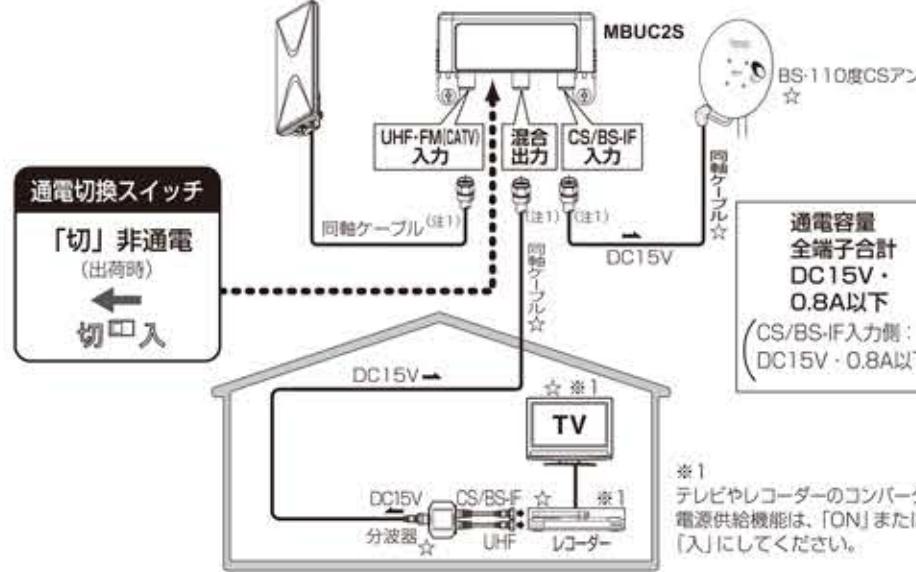
安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

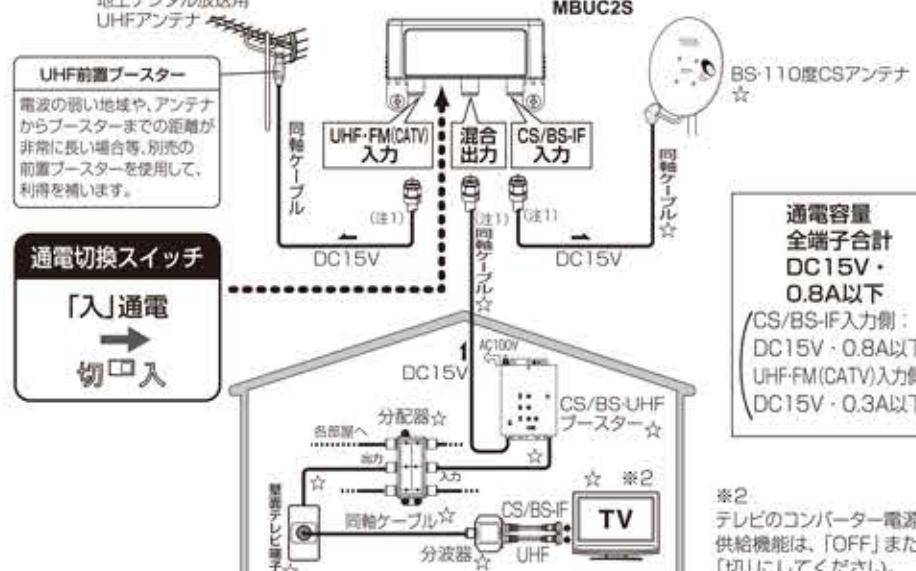
	一般的な注意事項		水ねれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		機器の分解禁止				

使用例

(CS/BS-IF入力側に電源を供給する場合)



(UHF・FM(CATV)入力側と、CS/BS-IF入力側の両方に電源を供給する場合)



・混合出力端子から入力端子へ通電できます。
・すべての放送(2K・4K・8K)を見るためには、3224MHzに対応した同軸ケーブルや☆印の機器が必要です。
(注1)接続終了後、必ず防水キャップをしっかりと奥まで取り付けてください。

警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告 工事に関しては工事店などに依頼する
工事には技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。

警告 通電ラインには非通電形機器を挿入しない
通電ラインに非通電形機器を挿入すると、CS/BS-IF端子やブースターなどに電源が供給されなくなり、テレビが映らなくなります。

警告 ケーブルに無理な力を加えたり傷つけない
同軸ケーブルを損傷、無理な曲げ、ねじり、加熱(熱器具に近づけたり)、重いものをせたり、引っぱったりしない
接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあり、損傷すると火災や感電の原因となります。ケーブルが傷んだときはお買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

警告 設置やお手入れ、点検をする際は、次のことに注意する

警告 异常があるときは、すぐに使用をやめる
次のような異常時は、この製品に接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店・工事店、または当社カスタマーセンターに連絡してください。
◇煙がでる、においがする
◇内部に水や物が入った
◇画面が映らない ◇外部が劣化
火灾、感電、けが、故障の原因となります。

警告 分解して内部に触れない
感電やけがの原因となります。
点検・調整・修理は販売店、工事店または当社カスタマーセンターにご相談ください。

警告 取付ネジは、締め付け力(トルク)に指定がある場合は、指定に従い締め付け、固定する
落ちたり、破損したりして、けがの原因となります。

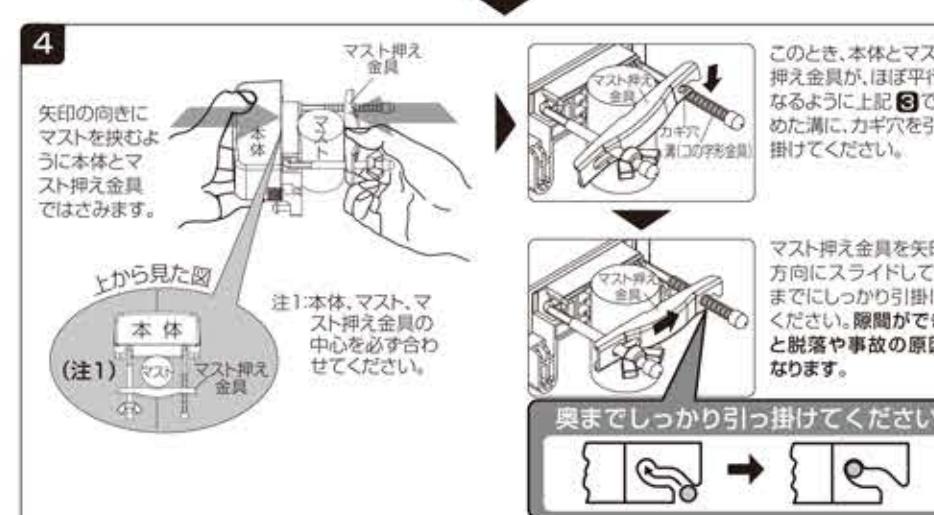
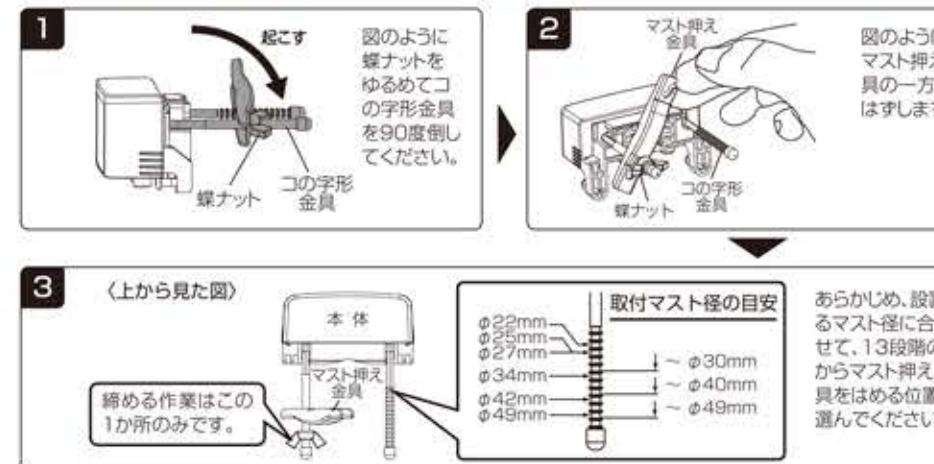
警告 雷が鳴り出したら本体やケーブルに触れない
感電の原因となります。

使用上のご注意

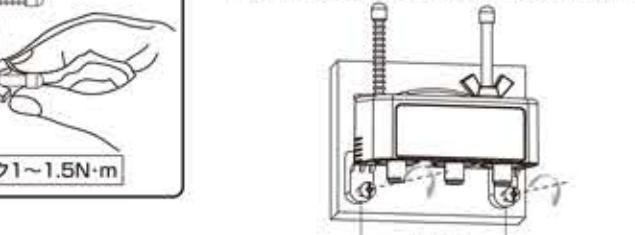
- 同軸ケーブルは、本体に力がかかるないように、少し余裕がある程度でご使用ください。
- 入力端子と混合出力端子間に通電仕様となっています。通電容量は全端子合計でDC15V・0.8A以下です。この混合器に接続する機器側の取扱説明書やカタログの電圧・消費電流を確認してください。
- UHF・FM(CATV)入力端子側にUHFブースターを使用しない場合は、通電切換スイッチを必ず「切」(非通電)にしてください。「入」(通電)で使用すると回路がショートして映像が映らなくなり、テレビ等接続している機器の故障の原因となります。

取付方法 マストや板壁への取付が可能です。

(マスト取付の場合) φ22~49mmまでのマスト径に対応



本体に付いている取付用ネジを④ドライバーを使用して板壁等に取り付けてください。



締付トルク1~1.5N·m

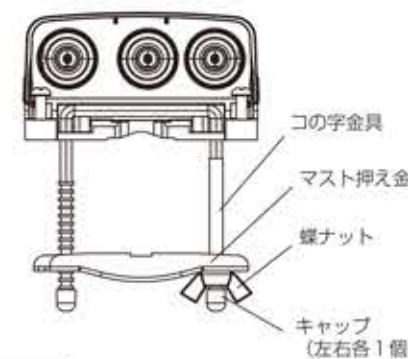
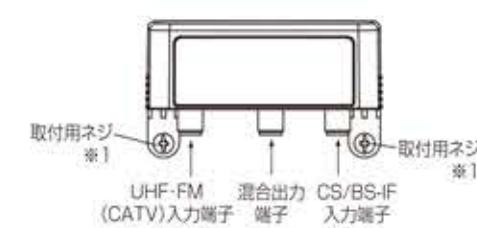
お取扱いの前に

結線や取り付け作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行ってください。

- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。
- UHF・FM(CATV)入力端子とCS/BS-IF入力端子、混合出力端子間で接続してください。間違えると映像が映りません。
- CS/BS-IF入力端子と混合出力端子間は、通電切換スイッチの操作に関係なく常時通電されます。
- 7C以上のケーブルの場合は、コントクトピン付接栓を使用してください。
- 4K・8K放送をご覧いただく場合は、4K・8K対応のBS・110度CSアンテナとテレビなどが必要です。また、3224MHzまで対応する同軸ケーブルや分配器などを使用してください。
- 入力端子から出力端子方向への通電およびAC(交流)電源の使用はできません。
- 本製品は直径22mm~49mmのマストに取り付けることができます。

各部の名称

●取付用ネジは、工場出荷時本体に取り付けられています。



<各端子の通電仕様について>

混合出力 - CS/BS-IF入力間 常時通電

混合出力 - UHF・FM(CATV)入力間 選択通電※2

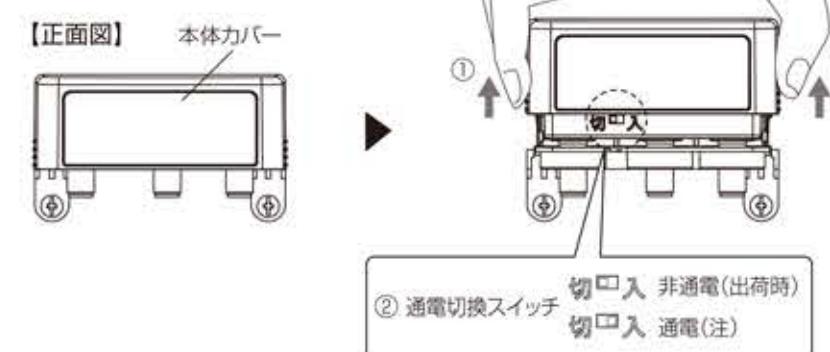
※1 取付用ネジは、4.1×16mmです。

※2 詳細はこのページの「通電切換スイッチの操作方法」をご覧ください。

通電切換スイッチの操作方法

(UHF前置ブースターを使用する場合)

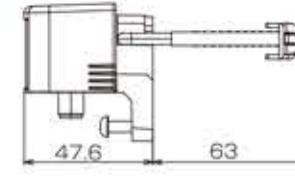
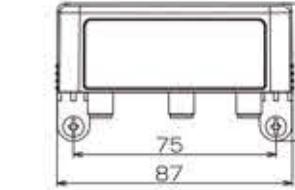
- 本体バー両サイドの凸部分を持ち、上にスライドさせます。
- 通電切換スイッチを、「入」(通電)にします。(UHF・FM(CATV)入力端子側に混合出力端子からDC15Vを通電させることができます。)



*操作後は、必ず本体バーをしっかりと下まで閉めてください。

(注)UHF・FM(CATV)入力端子側にUHF前置ブースター等を使用しない場合は、通電切換スイッチを必ず「切」(非通電)にしてください。

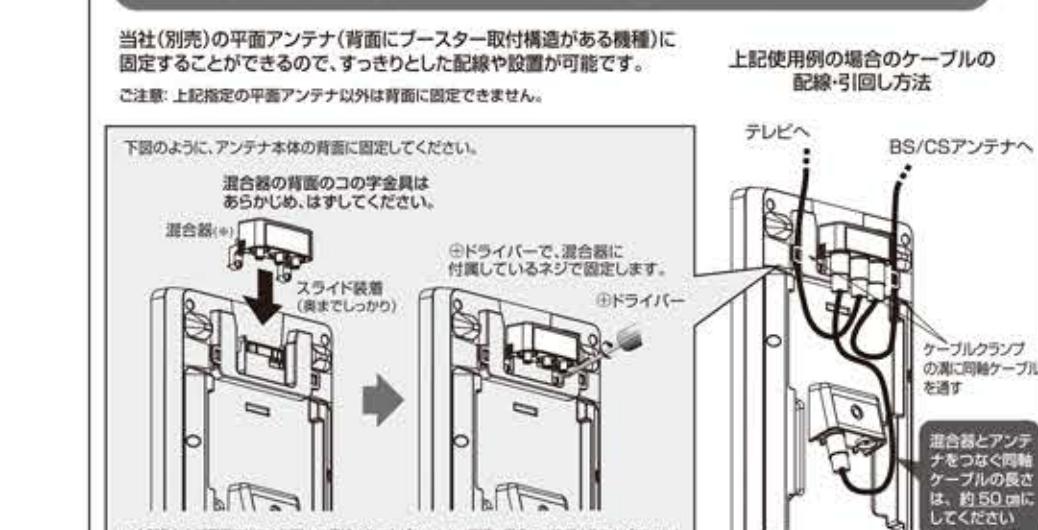
外形寸法図



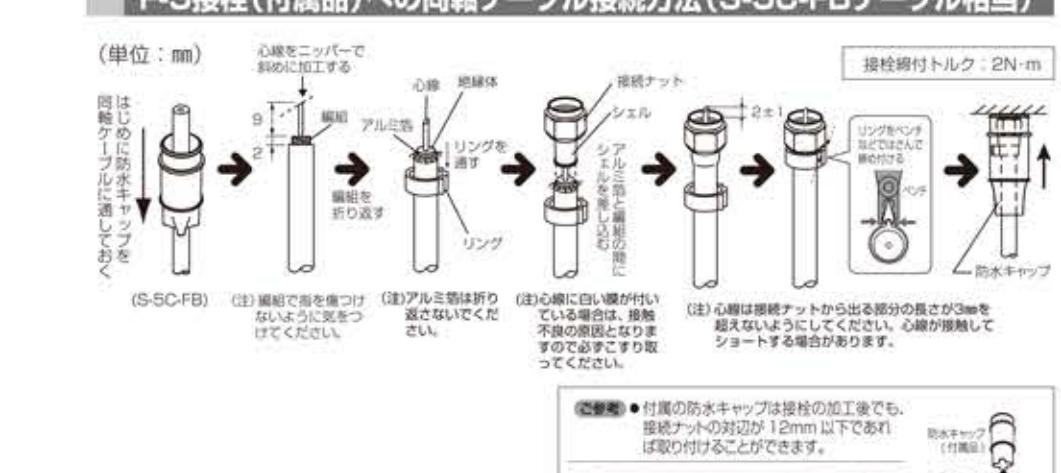
(単位: mm)

取付方法 つづき

当社(別売)の平面アンテナに本製品を固定することができます



F-5接栓(付属品)への同軸ケーブル接続方法(S-5C-FBケーブル相当)



ご注意・付属の防水キャップは接栓の加工後でも、接栓のナットが12mm以下であれば取り付けることができます。

ご注意: 接栓の底面に防水キャップを通す際は、心臓で手を突っ込むとけがをしないよう注意ください。(特に冬季などの低温時に防水キャップが硬くなります。適度に温めたうちは手を突っ込むとけがをしないようにしてください。)

ご注意: 接栓の底面に防水キャップを通す際は、心臓で手を突っ込むとけがをしないよう注意ください。(特に冬季などの低温